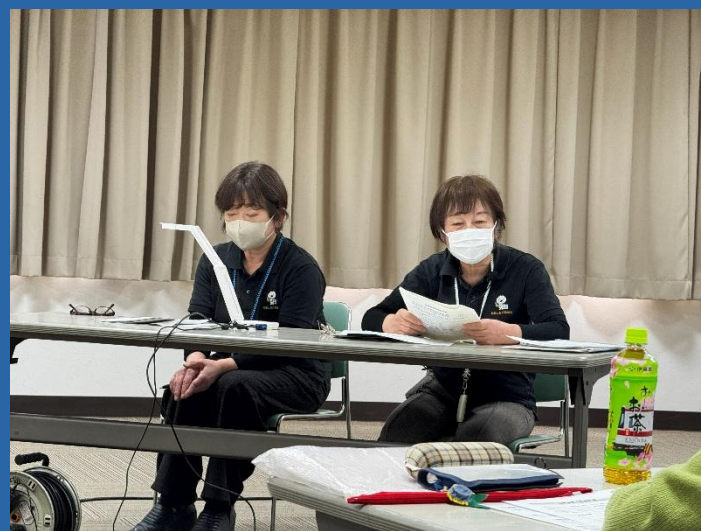


要約筆記体験（手書きコース）実施報告

1

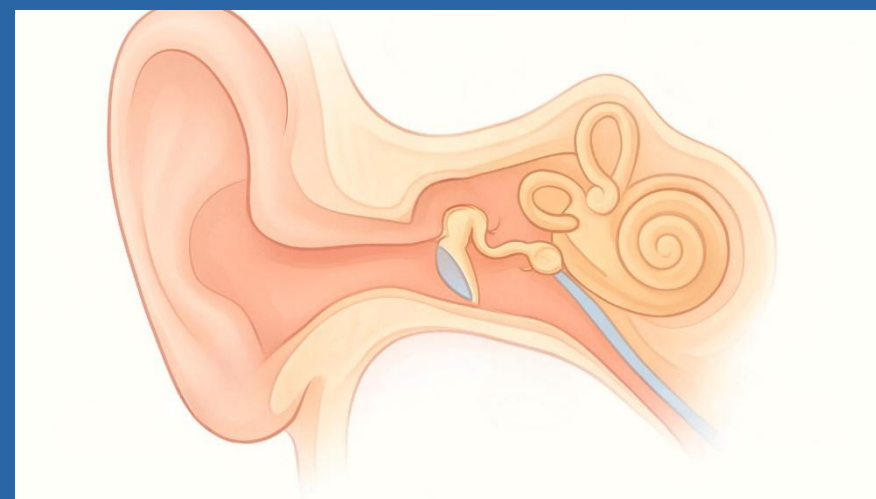


[講師]
和歌山要約筆記会
池永さま、田林さま

2

耳の役割・耳の仕組みについて
学びました！

障がい部位による聴覚障がいの区分を学び、
難聴者の特性について学びました。



3

となりの人と筆談

会話ではなく文字で自己紹介を実際にやって
みました。



4

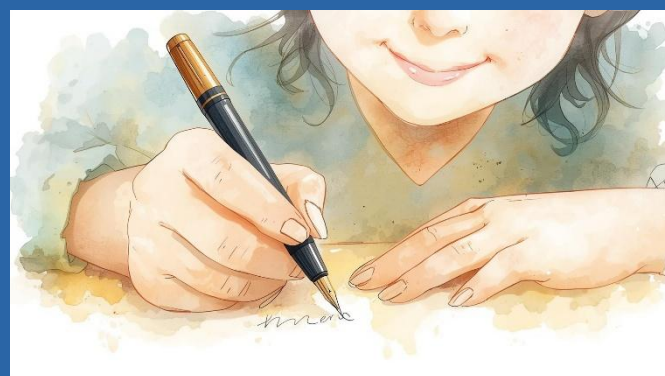
筆談と要約筆記の
違いを学びました！

『筆談』：1対1で互いに手軽に書いて伝える
手段（日常的）
『要約筆記』：要約筆記者が瞬時に要点をつ
かんで文字化する手段（社会的・通訳）

5

要約筆記の3原則

『速く』『正しく』
『読みやすく』



6

伝えるための方法を学びました！

文字の
大きさ

要点を
短縮

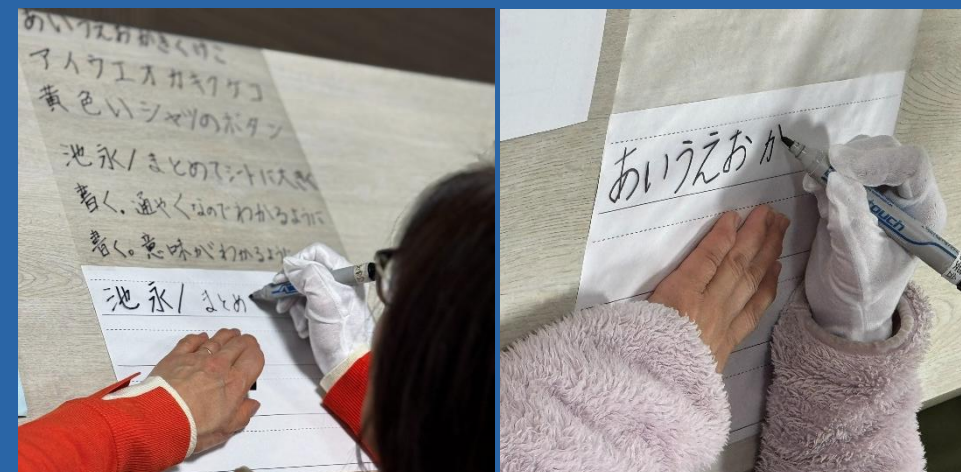
要約

見やすい
文字

7

短縮・文末処理について
学びました！

A4用紙やロール紙に実際に書いて文字の大き
さや、伝え方について体験で学びました。



8

書いて文字で伝えることには、
確かな技術はもちろんですが、
“相手に寄り添う心”
が大切です！



要約筆記体験受講者
第1期生が通訳者とし
て大活躍!!



要約筆記は、“きこえ”に不自由がある方へのコミュニケーションの1つで、話の内容をその場で要約し文字にして伝えることです。今回の講習会は講義と実技の2回連続講座で“伝えること”について考える機会となりました。